

## 170306 3月朝礼訓示 #1703

昨日は太宰府で“曲水の宴”が開かれるなど、少しずつ春らしく暖かい日が多くなってきました。3～4月は学会シーズンの始まりでもあり、来週後半には第42回日本脳卒中学会(Stroke 2017)が大阪で開催されます。この10数年、理事や監事、専門医・専門施設認定委員/財務委員などを経験させて戴いたものの、今では大学をととの昔に辞めた一介の民間リハビリ病院勤務医の立場なのに、准高齢者に近づいたからでしょうか、ご褒美(?)として学会副会長を拝命しています。脳卒中学会とリハビリ関連学会の translational joint symposiumなどを企画する機会を頂戴し、自分でも大変良い勉強になっています。

今回の学会のメインテーマは「脳卒中に学ぶ ; Learn From Stroke」ですが、最近60歳も歳の離れた「孫たちに学ぶ」ことも少なくなく、極一部を紹介することに致します。

- 1) 人差し指 : 学会のメインポスターの写真が、水族館の魚を指差すちょうど孫と年端の近い子供の後ろ姿です。この状況にそっくりな孫たち(ともに4歳)の鹿児島水族館での写真を見て、「どうしてお母さん指を人差し指って言うの?」「人を指したらいけないのに、なぜ人差し指って言うの?」,, , と質問の嵐の連続。諸説あるものの、自信もなく“良く分からん”終いとしたのでした。
- 2) 啓蟄「ケイチツって何?」:そこで、冬籠りの虫が春になって地中から這い出してくることを 昆虫図鑑を見せながら説明していると、テレビ(サンデーモーニング)では余計なことに 蟹でもいいようなことを。Ummm なるほど、ペンケイ蟹や蛇や蛙でもいいのかも(不正確)。「啓」は「開く」、「蟄」は「冬に虫などくなどという表現が実に微妙」が土中に隠れ閉じこもる」意で、「啓蟄」で「冬籠りの虫などが這い出る」という意を示す春の季語でもあるとのこと(広辞苑)。漢字や季語についてまで、ホント勉強になります、,,。
- 3) ハムって何の肉? : 女子会(男子は自分と愛犬のみ)の席上、先々週の病院見学の復路で買い求めた熊本土産の馬刺し燻製を食べながら、「美味しいハムだよ、食べる?」と勧めたところ、不意打ち宛ら孫より異議ありとなったのでした。本来、豚の腿肉のこと(丁度いい大きさの豚 hamstrings の腿を天井に引っ掛けて生ハムを作ったことから?) で基本的にそれ以外の肉は邪道のようなのです。
- 4) 愛犬を聴診して遊んでいたら、どうやら不整脈っぽい。犬って不整脈あるのかな?と独り言を言うと、すかさず「爺じ!パソコンに喋って訊いてみたら?」と思いきや名アドバイス。どうやら 先日スマホで披露したSiriのことを言っているらしい(凄)。
- 5) 散歩の途中でカラスの死骸に遭遇。「初めて見たね、カラスが死んでるね」と言うと、「カラス何で死んじゃったの(つまりカラスの天敵は何か?)」との鋭い指摘というか ご質問。早速 Siriを使って調べてみると、カラスの場合その死因は餓死か猛禽類(オオワシなど)しかないとある。都会では定期的なゴミ出しもあるし(つまり餓死という線は消失)、福岡市内でオオワシなど見たことがないと思うのだが、ひょっとして共食いか? 毒殺か?お〜〜 怖,, , (未確認、残酷ゆえ孫には説明せず、只々 誤魔化す)。

日に日に暖かくなり、梅の蕾も満開に近づいています。世の中はギスギスして怖い話やインチキ話が少なくありませんが、平和で穏やかな生活を大切にしたいものです。

